

# 特記仕様書

## 現場代理人・主任技術者 指示事項

本工事を進めるにあたり、以下の事項を厳守してください。但し、監督員が認める場合はこの限りではありません。

- 1 地元、隣接する地権者等に対しては、誠意をもって対応し、トラブルのないように進めること。  
新規入場時教育を通じて、現場へ従事する全作業員へ徹底させること。
- 2 施工計画書、各段階における施工協議書、80%出来形図等の各種提出書類は、それぞれの提出時期において速やかに提出すること。施工者の都合により、協議日付を遡って提出する書類は受理しないこととする。
- 3 通行制限願申請書及び道路使用許可申請書の提出が必要な場合は、申請時期の2週間前までに提出をすること。また工程の遅れ等により期間を延長する際にも、期限切れの2週間前までに手続きを済ませること。
- 4 施工段階における変更事項・協議事項は、内容の如何に関わらず、必ず事前協議を行うこと。  
施工者独自の判断により協議を交さないで工事を進め、事後協議により変更を願い出るケースは認可しないこととする。(施工の手直しを指示することもある)
- 5 コスト縮減への提案・取組み、環境問題への取組み(建設廃棄物の発生抑制、再生利用等減量化)に努めること。
- 6 その他共通事項については、財団法人長野県建設技術センター発行の土木工事現場必携、土木工事共通仕様書、現場管理における実務要覧等に従って進めること。
- 7 現場作業については、令和7年10月20日～12月26日の間に行うこととする。
- 8 上記施工期間中に照明塔LED化工事(※グラウンド外より施工)を予定している為、施工にあたり関連が生じる場合は、協力すること。
- 9 既設人工芝の剥ぎ取りについては再利用を想定している為、大きさ等について監督員と協議すること。